

伊那彌生も加入

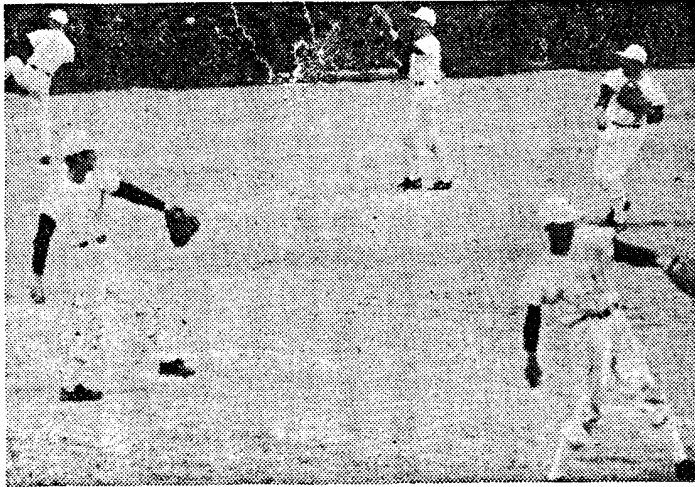
県高野連で認める

県高野連は、この程伊那市入を認めた。で開いた理事会で、伊那弥生ケ丘高校野球部の連盟加十四校となった。

伊那弥生ケ丘は、今年から完全な共学制となり、昨年四月から野球部が結成されているが現在、部員は十五人ほどいる。

高野連へ正式加盟 弥生ケ丘高に野球部

夏の大会目標に猛練習



明治十四年に学校創立以女共学となつて三年、同校来、女子校として七十年近に硬式野球部が誕生。高野く女の城」だった県立伊連への申請も受理され、い那弥生ケ丘高(平沢太尾校)より本格的な活動を開始長、生徒九百五十人)が男することに話題を呼び

そうだ。

男女共学になってから父兄の間には野球部を早く作ってほしいという声が強くなり、硬式野球同好会ができたのが昨年秋。その後人数が増えたが今年四月、一年生九人が入部。赤穂、岡谷兩校で野球部長、赤穂の軟式野球部監督の経験を持つ唐木(とうのき)孝之(たかゆき)の指導をうけておらず実践の経験もない

部長兼監督に迎え再出発した。

部員は現在、二、三人が流動的だが、確実なのは二年生四人、一年生九人の十三人。清水主将を中心に、西町勤労者福祉センター横の同校第二グラウンドで毎日三時間近く、日・祝日も返上して練習に励んでいる。唐木監督によれば「清水主将を中心にやる気もある。特に一年生は体力に恵まれた者も多く、部員のほとんどが中学時代、野球部の経験者で野球センスのある者が二、三人いる」とのこと。夏の大会出場を目標に練習を続けていく方針。

唐木監督は「まだまだ練習不足だが、選手にやる気もあり夏の大会出場を目標にがんばりたい。野球は守りが第一なので秋の新人戦までには守り中心のチームに育てたい」と語っている。一年生中心の同校野球部今後が大いに期待できそうだ。

【写真】練習に励む弥生ケ丘ナイン

部長兼監督	部員	学年	投打	身長	体重	出身	中学
清水	周平	②	右	176	68	箕輪中	伊那中
田中	俊彦	③	〃	167	70	伊那中	伊那中
篠原	俊弘	③	〃	164	65	伊那中	伊那中
百瀬	哲也	③	〃	170	60	両小野中	箕輪中
熊井	剛	①	〃	159	47	箕輪中	両小野中
春日	猛	①	〃	178	60	両小野中	辰野中
原田	純	①	〃	170	50	辰野中	伊那中
野沢	邦彦	①	〃	179	64	伊那中	箕輪中
松沢	勉	①	〃	176	65	伊那中	箕輪中
堀口	久五郎	①	〃	171	56	伊那中	箕輪中
原	直美	①	〃	178	65	伊那中	箕輪中
浦野	広明	①	左	171	71	宮田中	宮田中
春日	博幸	①	右	168	61	宮田中	宮田中

伊那弥生ケ丘高野球部